

**DIALOGWEB**

Guided Search | new search | favorites | settings | cust | logout | help

④ Targeted Search  
Records for: Patents

save as alert... | save strategy only...

Output:  Long |  Output as: Browser |  display/send

Modify:  select |  all |  none

Records 1 of 1 In long Format

1. 1/9/1 (Item 1 from file: 347)

04836493 \*\*Image available\*\*

### ADVERTISEMENT DISPLAYING DEVICE FOR ELECTRONIC NEWSPAPER

**Pub. No.:** 07-129093 [JP 7129093 A ]

**Published:** May 19, 1995 (19950519)

**Inventor:** TSUCHIYA HARUKI

**Applicant:** HIUKA SANGYO KK [000000] (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

SYST GIJUTSU KENKYUSHO KK [000000] (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

**Application No.:** 05-294709 [JP 93294709]

**Filed:** October 29, 1993 (19931029)

**International Class:** [ 6 ] G09F-009/00

**JAPIO Class:** 44.9 (COMMUNICATION -- Other)

#### ABSTRACT

**PURPOSE:** To unresistedly display an advertisement thought as an eyesore at the time of reading an electronic newspaper in a limited range of a displaying surface.

**CONSTITUTION:** The electronic newspaper obtains information from communication means such as broadcasting wave, telephone line and information vending machine and is also capable of obtaining information from external storage media such as IC card and CD-ROM. A piece of newspaper information is read-out to a memory from a floppy disk 4 mounted on a floppy disk driving device of the electronic newspaper 1 and read-out information is displayed on the displaying surface 2. Keys for controlling display in the electronic newspaper are provided at an operation section 3 and advertisements are displayed by the methods described below. (1) An advertisement is displayed for a period of time from power supply till startup of the system. (2) An advertisement is displayed in a part of content screen. (3) An advertisement is displayed at the time of shifting to the text from the content or while returning to the content from the text. (4) An advertisement is displayed for a period of time from system close till power cut. (5) An advertisement is displayed while information is read-in from the communication means or the external storage media.

JAPIO (Dialog® File 347): (c) 2002 JPO & JAPIO. All rights reserved.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-129093

(43)公開日 平成7年(1995)5月19日

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>  
G 0 9 F 9/00

識別記号 301  
府内整理番号 7610-5G

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1 FD (全4頁)

(21)出願番号	特願平5-294709	(71)出願人	593010877 日生下産業株式会社 大阪府大阪市北区堂島浜1丁目2番6号
(22)出願日	平成5年(1993)10月29日	(71)出願人	591183278 株式会社システム技術研究所 東京都中央区東日本橋2-2-10
		(72)発明者	植屋 治紀 千葉県千葉市小仲台3丁目20番6号
		(74)代理人	弁理士 牧 哲郎 (外3名)

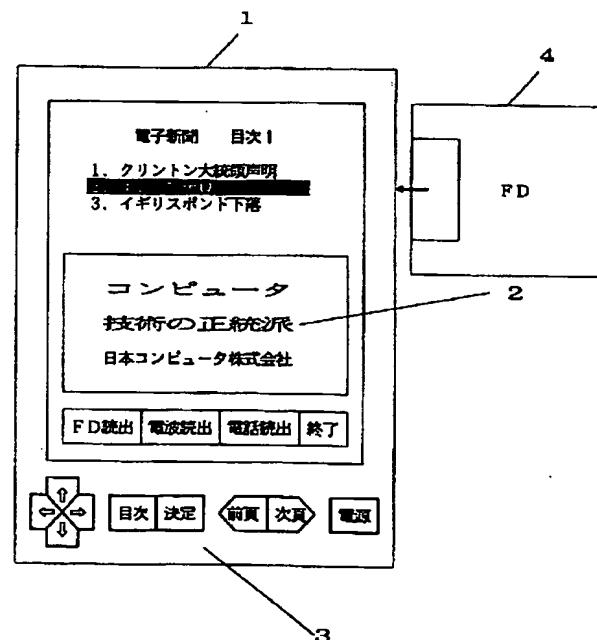
(54)【発明の名称】 電子新聞の広告表示装置

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 電子新聞を読む時に目障りになると考えられていた広告を、限られた表示面の範囲で抵抗なく表示する。

【構成】 電子新聞は放送電波、電話回線、情報販売機などの通信手段から情報を取得するが、ICカードやCD-ROMなどの外部記憶媒体からも情報を取得することができる。電子新聞1のフロッピーディスク駆動装置に装着したフロッピーディスク4から新聞情報をメモリに読み出し、この読み出した新聞情報を表示面2に表示する。操作部3には電子新聞の表示をコントロールするキーが設け、以下の方法で広告を表示する。(1)電源を投入してからシステムが立ち上がるまでの間に広告を表示する。(2)目次画面の一部に広告を表示する。

(3)目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時の間に広告を表示する。(4)システムの終了から電源が切断されるまでの間に広告を表示する。(5)通信手段や外部記憶媒体から情報を読み込んでいる間に広告を表示する。



**【特許請求の範囲】**

**【請求項1】** 電源を投入してからシステムが立ち上がるまでの間に広告を表示する、目次画面の一部に広告を表示する、目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時の間に広告を表示する、システムの終了から電源が切断されるまでの間に広告を表示する、通信手段や外部記憶媒体から情報を読み込んでいる間に広告を表示するなどの方法で広告を表示する広告表示手段を備えることによって、限られた表示面の範囲で目障りと考えられていた広告を抵抗なく表示することを特徴とする電子ブックに表示する電子新聞の広告表示装置。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

**【産業上の利用分野】** 本発明は、電子新聞を読む時に目障りになると考えられていた広告を、限られた表示面の範囲で抵抗なく表示する方法を考案した、電子ブックに表示する電子新聞に関するものである。

**【0002】**

**【従来の技術】** 従来、電子ブックに新聞記事を表示する電子新聞では、広告についてあまり検討されてこなかった。むしろ、読む時に目障りになると考案されていた広告は、電子新聞においては成立しないのではないかと思われていた。

**【0003】**

**【発明が解決しようとする課題】** 広告は企業の活動や商品を一般読者に知らせるためのもので、大きな費用を投じても企業はそれを有効と考えている。一般読者も良い商品を購入するための情報を広告から得たいと考えている。電子新聞の情報を提供する側も、一般読者が負担する電子新聞の情報コストを低く押さえることができるの、電子新聞に広告を掲載したいと考えている。

**【0004】** 本発明は、これらの点に鑑み、電子新聞の限られた表示面の範囲で抵抗なく広告が表示できるようにすることを目的とする。

**【0005】**

**【課題を解決するための手段】**かかる目的を達成するために、本発明は、以下のように構成した。

**【0006】** すなわち、電源を投入してからシステムが立ち上がるまでの間に広告を表示する、目次画面の一部に広告を表示する、目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時の間に広告を表示する、システムの終了から電源が切断されるまでの間に広告を表示する、通信手段や外部記憶媒体から情報を読み込んでいる間に広告を表示するなどの方法で広告を表示する広告表示手段を備えることによって、限られた表示面の範囲で目障りと考えられていた広告を抵抗なく表示することを特徴とする電子新聞の広告表示装置である。

**【0007】**

**【作用】** 広告表示手段は、電源を投入してからシステムが立ち上がるまでの間に広告を表示する、目次画面の一

部に広告を表示する、目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時の間に広告を表示する、システムの終了から電源が切断されるまでの間に広告を表示する、通信手段や外部記憶媒体から情報を読み込んでいる間に広告を表示するなどの方法で広告を表示する。

**【0008】**

**【実施例】** 以下に、図面を参照して本発明の実施例について説明する。

**【0009】** 図1は、本発明の実施例の平面説明図である。図1において、電子新聞1の表面には表示画2と操作部3があり、図示しない電子回路を内蔵している。電子新聞は放送電波、電話回線、情報販売機などの通信手段から情報を取得するが、ICカードやCD-ROMなどの外部記憶媒体からも情報を取得することができる。本実施例の外部記憶媒体はフロッピーディスクであり、電子新聞1のフロッピーディスク駆動装置に装着したフロッピーディスク4から新聞情報をメモリに読み出し、この読み出した新聞情報を表示面2に図1に示す如く表示する。

**【0010】** 操作部3には電子新聞の表示をコントロールするキーが設けられる。本実施例のキーは押しボタン式のハードキーでなく、随時必要なキーが必要な場面で表示面に表示されるタッチパネル式のソフトキーである。以下に、この操作部のキーの操作と表示機能との関係について一例を示す。最初に電源キーを押すと電源が投入される電源が投入されると、自動的に表示プログラムが起動され、システムの立ち上げ処理が行われる。システムの立ち上げ処理が終わると、初期画面として目次画面が表示される。上下・左右の矢印キーでリンクまたはリバース表示されるカーソルを動かして表示されている目次画面の任意のメニュー項目を指定しながら決定キーを押すと、その目次に該当する本文の記事が表示される。本文の記事が表示されている時に目次キーを押すと、元の目次画面に表示が切り換わる。目次画面が表示されている時に目次キーを押すと、目次画面の構成が多階層になっている場合は、更に一段前の目次画面に表示が切り換わる。本文の記事が表示されている時に次頁キーを押すと、次のページが表示される。次のページがない時はその旨のメッセージが表示される。同様に、本文の記事が表示されている時に前頁キーを押すと、前のページが表示される。前のページがない時はその旨のメッセージが表示される。上下・左右の矢印キーでリンクまたはリバース表示されるカーソルを動かして目次画面に表示されているFD読み出、電波読み出、電話読み出などのメニュー項目を指定しながら決定キーを押すと、フロッピーディスクなどの外部記憶媒体や放送電波、電話回線などの通信手段から記事を読み出し、電子新聞の表示メモリを書き換える。上下・左右の矢印キーでリンクまたはリバース表示されるカーソルを動かして目次画面に表示されている終了のメニュー項目を指定しながら決定

キーを押すと、システムの終了処理が行われる。システムの終了処理が終わると自動的に電源が切断される。

【0011】以下に、電子新聞の表示面に広告を表示する5つの方法について、それぞれの実施例を説明する。

(1) 電源を投入してからシステムが立ち上がるまでの間に広告を表示する。電子新聞の電源キーを押すと、自動的に表示プログラムが起動されてシステムの立ち上げ処理が行われる。この立ち上げ処理が行われている間は、電子新聞の表示を変化させることができないので、この間を利用して広告を表示することができる。表示する広告は

(a) 乱数を発生させて、いくつか用意した広告の中から1つをランダムに選ぶ。

(b) いくつか用意した広告の中から、1つずつ順番に選ぶ。

(c) いつも同じ広告に固定する。

などの方法で中身を選択する。

【0012】(2) 目次画面の一部に広告を表示する。紙の新聞は紙面が大きいので、見出しと記事の両方を同じ紙面に並べて書くことができる。これにより、読者は見たい記事を見出しを見て探し出した後、その記事の本文を集中して読むことができる。この点、電子新聞は表示画面に限りがあるので、紙面を何ページかに分けて表示することになるが、紙の新聞のように紙面を平面的に構成すると、ページ間のたてよこのつながりが見る時に分かりにくくなる。従って電子新聞の場合は、見たい記事を見出しだけを集めた目次画面を見て探し出し、次に目次画面にある見出しを選択して本文の画面を呼び出すことになる。電子新聞で広告だけの画面を表示するのは抵抗があるので、記事の本文に広告を挿入するのが望ましいが、表示スペースに余裕がないのと、見る時に邪魔になるので現実的でない。この点目次画面の場合は、表示スペースにも余裕があり、邪魔にならないので、表示画面の一部を支障なく広告に割り当てることができる。

【0013】(3) 目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時の間に広告を表示する。目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時など、表示を切り換

える時には若干のタイムラグが生じるので、この間を利用して広告を表示することができる。表示する広告は

(1) と同様な方法で中身を選択する。

【0014】(4) システムの終了から電源が切断されるまでの間に広告を表示する。目次画面で終了メニューを選択すると、システムの終了処理が行われる。システムの終了処理では、読書中に付けたマーク、アンダーライン、切り抜きなどの情報をファイルとして電子新聞の記憶装置に保存する処理を行う。このシステムの終了処理が行われて電源が切断されるまでの間は、電子新聞の表示を変化させることができないので、この間を利用して広告を表示することができる。

【0015】(5) 通信手段や外部記憶媒体から情報を読み込んでいる間に広告を表示する。目次画面でF D読み出、電波読み出、電話読み出などのメニュー項目を選択すると、フロッピーディスクなどの外部記憶媒体や放送電波、電話回線などの通信手段から記事を読み出し、電子新聞の表示メモリを書き換える。この間も電子新聞の表示を変化させることができないので、広告を表示することができる。

【0016】

【発明の効果】以上のように本発明では、電源を投入してからシステムが立ち上がるまでの間に広告を表示する、目次画面の一部に広告を表示する、目次から本文に移る時または本文から目次に戻る時の間に広告を表示する、システムの終了から電源が切断されるまでの間に広告を表示する、通信手段や外部記憶媒体から情報を読み込んでいる間に広告を表示するなどの方法で広告を表示するようにした。従って本発明によれば、電子新聞の限られた表示面の範囲で目障りと考えられていた広告を抵抗なく表示することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例の平面説明図である。

【符号の説明】

1	電子ブック
2	電子ブックの表示面

【図1】

